

共同溝に関する
調査表記入マニュアル

〔E210〕 共同溝基本

この調査表は、共同溝（幹線および供給管）に関する基本的データを登録するためのものである。

1. 一般的注意事項

- (1) データは次の単位で作成する。
 - 路線毎とする。
 - 共同溝設置箇所毎とする。
 - 共同溝区分毎とする。
- (2) 共同溝内の占用物件等については「E211共同溝占用物」にて作成する。
- (3) 共同溝に関する写真・図面類については「E212共同溝図面類」にて作成する。
- (4) 共同溝に関する補修履歴等については「E213共同溝補修歴」にて作成する。

2. 記入事項

- (1) 工事番号
- (2) 工事区分C
- (3) 施設対応番号
- (C) 地整C
- (D) 事務所C
- (E) 出張所C
- (F) 路線
- (G) 現旧区分C
- (H) 整理番号1
- (I) 整理番号2
- (J) 整理番号3
- (N) 補助番号

上記(1)、(2)、(3)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(H)、(I)、(J)、(N)の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」
§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(Z) 所在地至：◆

該当する区間の終点側の所在地（字番地まで）について、30文字以内の日本語で記入する。

(AA) 完成年月：◆

該当する共同溝が完成した年月を記入する。（年は西暦年で記入）

（記入例） 1983年 8月 ——> 198308

(AB) 設置箇所C

設置箇所について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
上下線を中心付近	1
上り線を中心付近	2
下り線を中心付近	3
歩 道 部 分	4
そ の 他	9

(AD) 共同溝区分C：◆

共同溝の区分について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
幹線共同溝	1
供給管共同溝	2
そ の 他	9

(AF) 指定告示延長（m）：◆

(AG) 建設告示延長（m）：◆

(AH) 事業化延長（m）：◆

(AJ) 換算完成延長（m）：◆

(AK) 本体完成延長（m）：◆

(AL) 供用延長（m）：◆

上記（AF）～（AL）については、共同溝の各延長を、小数点以下1位まで記入する。

(AM) 幹線共同溝ラップ延長（m）：◆

幹線共同溝と供給管共同溝がラップしている区間延長を記入する。

(AN) 供給管共同溝単独区間長（m）

供給管共同溝単独の区間延長を記入する。幹線共同溝の場合は‘*’を記入する。

(AO) 標準断面高 (m)

共同溝の標準断面の内空高を記入する。

(AP) 標準断面幅 (m)

共同溝の標準断面の内空幅を記入する。

(AQ) 最大土被り (m)

(AR) 最小土被り (m)

上記 (AQ)、(AR) については、該当する区間の土被り厚の最大値と最小値を、小数点以下1位まで記入する。なお、土被りが一定の場合は最大及び最小の記入欄に同値を記入する。

(AW) 道路事業費 (百万円) : ◆

(AX) 附帯事業費 (百万円) : ◆

上記 (AW)、(AX) については、それぞれの全体事業費を記入する。

(BA) 関連事業 : ◆

関連事業について、30文字以内の日本語で記入する。

(BB) 設置道路延長 (m)

共同溝が設置されている道路延長を記入する。

(BP) 照明器具個数

(BR) 換気ファン個数

(BT) 排水ポンプ個数

(BV) 防災設備個数

(BX) ガス感知器個数

(BZ) 火災感知器個数

(CB) 酸素欠乏感知器個数

(CD) 噴霧冷却個数

(CF) 緊急連絡個数

(CH) 消火器個数

(CJ) 誘導灯個数

(CL) 通報装置個数

(CN) 侵入監視装置個数

上記 (BC) ~ (CN) については、付帯施設が設置されている場合、各項目の付帯施設の個数 (箇

所数) を記入する。なお、該当する付帯施設が設置されていない場合は「*」を記入する。

(CQ) 電力契約種別C

電力契約種別について、該当するコードを記入する。

区 分	コード	
定 額 電 灯	1	
従 量 電 灯 A	2	注1)
B	3	
C	4	
公 衆 街 路 灯 A	5	注2)
B	6	
C	7	
業 務 用 電 力	8	
融 雪 電 力	A	
低 圧 電 力	B	
そ の 他	9	

注1) 関西、中国及び四国電力株式会社では従量電灯のAとBを合せてAとし、
沖縄電力株式会社では従量電灯のA、B、およびCの区分はない。

注2) 北海道、東北、東京、北陸、中部、九州、および沖縄電力株式会社では
公衆街路灯のBとCを合せてBとする。

(CS) 電力契約番号

電力の契約番号を、20文字以内の数字で記入する。

(CU) 電力支払営業所名

使用電力料を支払っている電力会社名、及び営業所名を、15文字以内の日本語で記入する。

(記入例) 中部電力株式会社大津営業所 ——> 中部電力(株)大津営業所

(CV) 備考1

特記事項があれば50文字以内の日本語で記入する。

(CW) 備考2

特記事項があれば50文字以内の日本語で記入する。

(CX) 市区町村自C：◆

該当する区間の始点側の市区町村名のコードを記入する。使用するコードは「全国市町村要覧」を参照し、「都道府県市区町村コード」を記入する。

(記入例) 茨城県鹿島郡旭村の場合 ——> コード：08401
(検査数字は含まない)

(CZ) 市区町村至C

該当する区間の終点側の市区町村名のコードを記入する。使用するコードは「全国市町村要覧」を参照し、「都道府県市区町村コード」を記入する。

(記入例) 茨城県鹿島郡大洋村の場合 ——> コード：08403
(検査数字は含まない)

〔E211〕 共同溝占用物

この調査表は、共同溝の占用物件に関するデータを登録するためのものである。

1. 一般的注意事項

データは次の単位で作成する。

- 「E210共同溝基本」の作成単位毎とする。
- 占用物件毎とする。

2. 記入事項

(1) 工事番号

(2) 工事区分C

(3) 施設対応番号

(C) 地整C

(D) 事務所C

(E) 出張所C

(F) 路線

(G) 現旧区分C

(G-1) 現旧区分

(H) 整理番号1

(I) 整理番号2

(J) 整理番号3

(N) 補助番号

上記(1)、(2)、(3)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(G-1)、(H)、(I)、(J)、(N)の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(P) 占用物件種別C : ◆

占用物件について、該当するコードを記入する。

区 分	コード	区 分	コード
電 々	1	工業用水	5
電 気	2	下 水 道	6
ガ ス	3	そ の 他	9
上 水 道	4		

(R) 寸法

- ・ 電力及び電話については、条数と段数を記入する。
- ・ これら以外については公称径（φ）をmm単位で記入する。

（記入例－1） 「上水道 φ200」の場合 ——> 200

（記入例－2） 「電力 3条5段」の場合 ——> 0305

(S) 占有者名

占有物件の管理者名を、10文字以内の日本語で記入する。

(T) 占有物件数：◆

占有物件数を記入する。

(U) 負担金（百万円）：◆

企業の負担金について記入する。

(V) 参加延長（m）：◆

占有物件の参加延長を、小数点以下1位まで記入する。

(W) 占有延長（m）：◆

共同溝内の占有延長（のべ延長）を、小数点以下1位まで記入する。

(Y) 供用延長（m）

占有物件の供用延長を、小数点以下1位まで記入する。

(Z) 占有許可年月日

占有許可日を記入する。（年は西暦年で記入）

（記入例） 1985年11月 8日 ——> 19851108

(AA) 備考

特記事項があれば50文字以内の日本語で記入する。

〔E 2 1 3〕 共同溝補修歴

この調査表は、共同溝の補修履歴等に関するデータを登録するためのものである。

1. 一般的注意事項

データは次の単位で作成する。

- 「E210共同溝基本」の作成単位毎とする。
- 補修が行われた毎とする。

2. 記入事項

- (1) 工事番号
- (2) 工事区分C
- (3) 施設対応番号
- (C) 地整C
- (D) 事務所C
- (E) 出張所C
- (F) 路線
- (G) 現旧区分C
- (G-1) 現旧区分
- (H) 整理番号1
- (I) 整理番号2

上記(1)、(2)、(3)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(G-1)、(H)、(I)の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項」を参照のこと。

(P) 補修年月

補修を行った年月を記入する。(年は西暦年で記入)

(記入例) 1985年10月 ——> 198510

(Q) 補修内容C

補修内容について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
漏水に対する修復、補強	1 1
亀裂等に対する修復、補強	1 2
沈下等による修復、補強	1 3
目地部に対する修復、補強	1 4
本体部（壁、歩床等）の修復、補強	1 5
溝内のステップや階段の修復、補強	1 6
〃 の取替え	1 7
換気孔グレーチングや止金具、鍵等の修復、補強	1 8
〃 の取替え	1 9
マンホール蓋の修復、補強	2 0
〃 の取替え	2 1
附帯設備の修復	2 2
〃 の取替え	2 3
電気系統の修復	2 4
その他	9 9

(S) 備考

損傷原因等について50文字以内の日本語で記入する。

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

E210：共同溝（基本諸元）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999		○	○
現旧区分C	半角1文字		○	○
整理番号1	半角8文字		○	○
整理番号2	半角4文字		○	○
整理番号3	半角4文字		○	○
補助番号	半角2文字		○	○
名称	全角10文字		○	○
百米標自	999.9	k m	○	○
距離自	9999	m	○	○
百米標至	999.9	k m	○	○
距離至	9999	m	○	○
施設完成年度	999	和暦		○
施設改修年度	999	和暦		○
所在地自	全角30文字		○	○
所在地至	全角30文字		○	○
完成年月	199901	西暦	○	○
設置箇所C	半角1文字			○
共同溝区分C	半角1文字		○	○
指定告示延長	99999.9	m	○	○
建設告示延長	99999.9	m	○	○
事業化延長	99999.9	m	○	○
換算完成延長	99999.9	m	○	○
本体完成延長	99999.9	m	○	○
供用延長	99999.9	m	○	○
幹線共同溝ラップ延長	99999	m	○	○
供給管共同溝単独区間長	99999	m		○
標準断面高	9999	m		○
標準断面幅	9999	m		○
最大土被り	9.9			○
最小土被り	9.9			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

2/2

E210：共同溝（基本諸元）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
道路事業費	99999	百万円	○	○
附帯事業費	99999	百万円	○	○
関連事業	全角30文字		○	○
設置道路延長	99999	m		○
照明器具個数	999			○
換気ファン個数	999			○
排水ポンプ個数	999			○
防災設備個数	999			○
ガス感知器個数	999			○
火災感知器個数	999			○
酸素欠乏感知器個数	999			○
噴霧冷却個数	999			○
緊急連絡個数	999			○
消火器個数	999			○
誘導灯個数	999			○
通報装置個数	999			○
侵入監視装置個数	999			○
電力契約種別C	半角1文字			○
電力契約番号	半角20文字			○
電力支払営業所名	全角15文字			○
備考1	全角50文字			○
備考2	全角50文字			○
市区町村自C	半角5文字		○	○
市区町村至C	半角5文字			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/1

E211：共同溝（占用物）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999			○
現旧区分C	半角1文字			○
現旧区分	全角2文字			○
整理番号1	半角8文字		○	○
整理番号2	半角4文字		○	○
整理番号3	半角4文字		○	○
補助番号	半角2文字		○	○
占用物件種別C	半角1文字		○	○
寸法	9999			○
占有者名	全角10文字			○
占用物件数	99		○	○
負担金	99999	百万円	○	○
参加延長	99999.9	m	○	○
占用延長	99999.9	m	○	○
供用延長	99999.9	m		○
占用許可年月日	19990101	西暦		○
備考	全角50文字			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/1

E213：共同溝（補修歴）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999			○
現旧区分C	半角1文字			○
現旧区分	全角2文字			○
整理番号1	半角8文字			○
整理番号2	半角4文字			○
補修年月	199901	西暦		○
補修内容C	半角2文字			○
備考	全角50文字			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照